◀公開授業の一コマ
（中・高連携学習指導研究委員会）

終わり		
今後の問題・打開策	反論への自論	分析・説明
遊びの再評価	最近の子供のようす	遊びから学ぶこと

最近の子供達は、遊ぶ場所や相手がいないので、わがままになりがちである。

衝突を避けるだけでなく、遊びの持つ価値を見直す必要がある。

【例】「遊びと子供」生徒の文章例

子供にとって、遊びとはどういう意味があるのでしょうか。普段私たちは遊びというとお金を使ってゲームセンターなどで遊ぶことだと考えています。しかし、私は遊びは子供にとって、とりわけ、幼少年期の子供にとってはかけがえのない貴重な人生そのものを意味しているのだと思います。

子供は遊びを通して、他の人と触れ合い、自然とも触れ合うことができるのです。喧嘩をしたり、許し合ったりする中で、自分とは違う考え方や感じ方をする人がいることを知っていくのです。そういう思いやりや相手のことを考える優しさをもつためにも遊びを大切にしていくことが必要なのです。

現代の子供たちは、部屋の中で一人で遊ぶことが多く、他の人の痛みを感じられなくなってきていると聞きます。多くの人とぶつかり合いながら将来の自分を築いていくということを考えると、遊びをもう一度見直すことが必要だと思います。